

大洗町まち・ひと・しごと総合戦略 有識者会議資料

大洗町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針について

平成 27 年 7 月 1 日

趣旨

我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、まち・ひと・しごと創生法が制定されました。

大洗町においても、昭和 22 年に 24,785 人に増加した人口は、長らく減少傾向にあり、直近の国勢調査では 18,328 人にまで減少しています。加えて国立社会保障・人口問題研究所がまとめた「日本の地域別将来推計人口(平成 25(2013)年 3 月推計)」によれば、今後も人口減少の傾向が続き、更に少子高齢化が一層進行することが見込まれています。将来にわたって活力ある大洗町を維持するためには、人口減少と地域経済の縮小の克服、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼びこむ好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立が課題となっています。

そこで、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定する国の長期ビジョン及び茨城県が策定する「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案しながら、産官学金労言¹、女性、若者、高齢者などあらゆる人の協力・参画により、先の課題に一体的に取り組むため「大洗町人口ビジョン(以下「人口ビジョン」という。)」及び「大洗町まち・ひと・しごと総合戦略(以下「総合戦略」という。)」を策定します。

(参考)「まち・ひと・しごと」とは

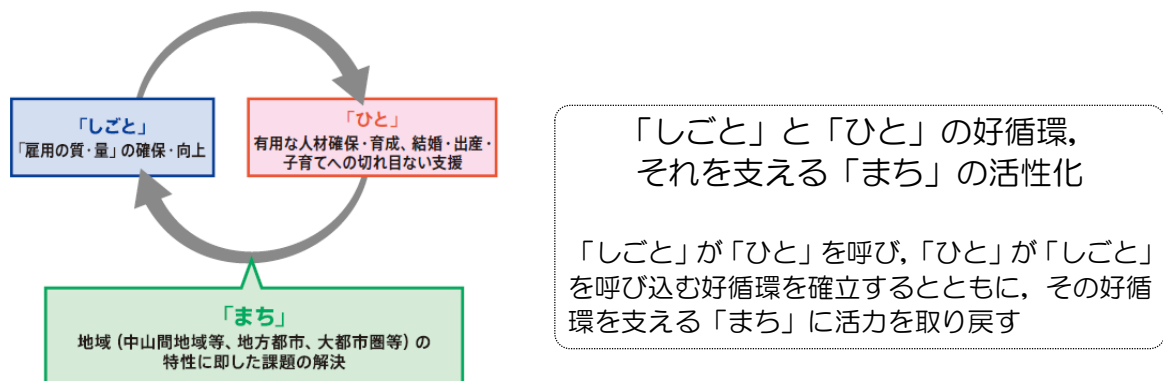
※まち・ひと・しごと創生：以下を一体的に推進すること

ま ち…国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成

ひ と…地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

しごと…地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

図表 1 まち・ひと・しごと創生のイメージ



1 (産)産業界、(官)地方公共団体や国の関係機関、(学)大学等の高等教育機関、(金)金融機関、(労)労働団体、(言)メディア。

II 策定体制

1. 庁内体制

(1) 大洗町まち・ひと・しごと創生推進本部

大洗町における安定した雇用創出や新しい人の流れをつくり、人口減少の克服や地域社会の課題について、全庁的に取り組むことを目的に「大洗町まち・ひと・しごと創生推進本部」を設置しました。

「大洗町まち・ひと・しごと創生推進本部」では、「人口ビジョン」並びに「総合戦略」の策定に関する全般的な調整、具体的な施策の審議・検討および政策の推進と進行管理を行います。

(2) 大洗町まち・ひと・しごと創生プロジェクトチーム

「人口ビジョン」並びに「総合戦略」策定に向け、重要課題に関する施策を検討する組織として、庁内職員で構成するプロジェクトチームを設置しました。

プロジェクトチームでは、雇用創出、移住・定住促進、結婚・子育て・人づくり、魅力アップ促進の分野において、それぞれの課題等の抽出を行い、その課題等の克服に向けた施策の立案・検討を行います。

2. 官民協働による総合戦略づくり

(1) 大洗町まち・ひと・しごと創生有識者会議

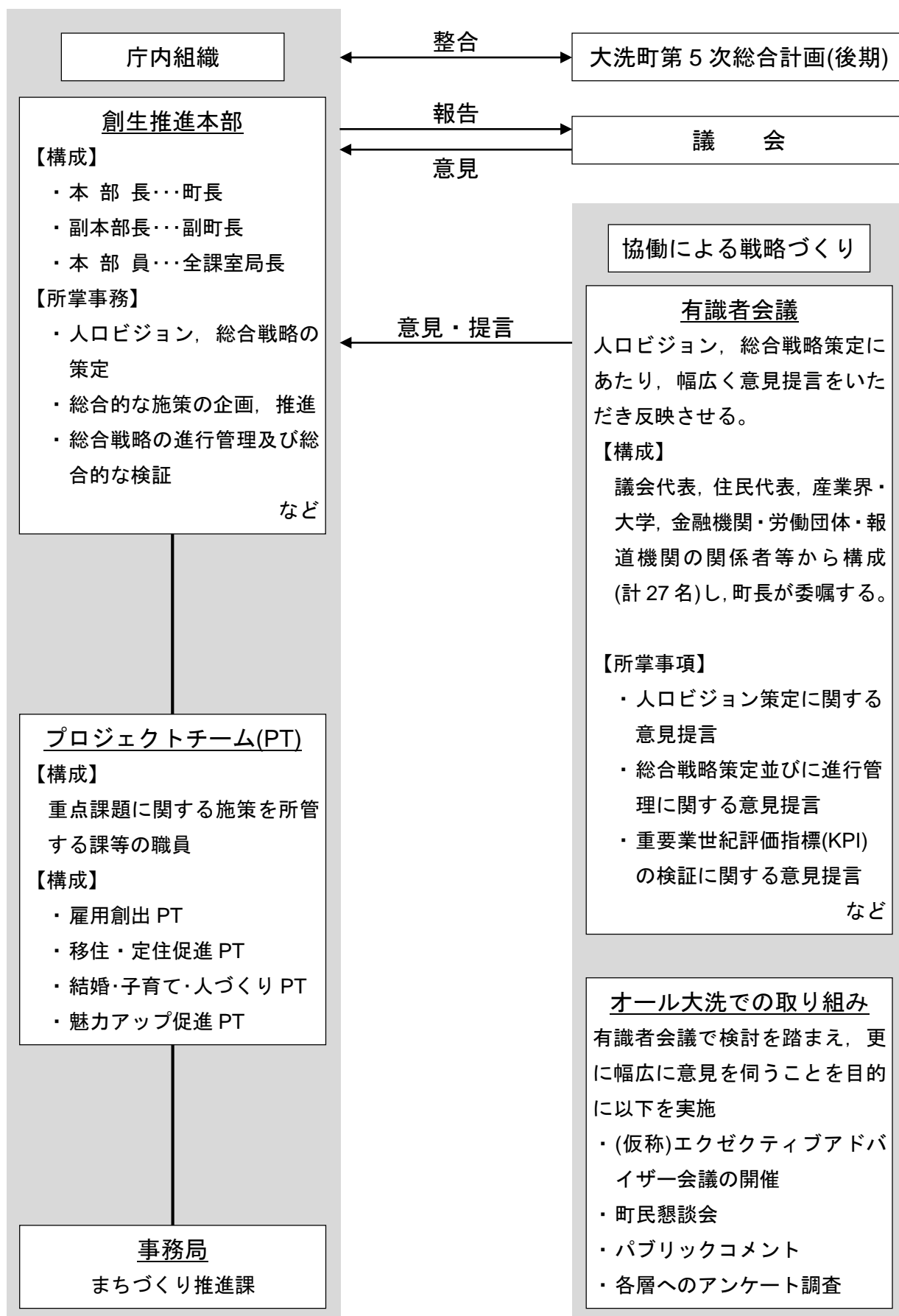
町議会代表、住民代表、産業界・大学・金融機関・労働団体・報道機関等の大洗町に関わる多様な主体が参画する会議として開催し、「大洗町まち・ひと・しごと創生推進本部」が策定する「人口ビジョン」並びに「総合戦略」について、それぞれの経験・知見に基づいた意見・提言をいただきます。

(2) オール大洗による取り組み

「人口ビジョン」並びに「総合戦略」策定に向けて、更に幅広い分野から意見や提言を伺えるよう、大洗大使などからなる(仮称)エクゼクティブアドバイザー会議を開催するほか、町民懇談会やパブリックコメントを実施します。

あわせて、就職を迎える層、結婚・子育て層、町内の事業者に対しアンケート調査を実施し、様々な角度から町民の意見を収集し、総合戦略に反映出来るよう努めます。

図表2 大洗町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定体制



III 策定内容

1. 策定内容

(1) 人口ビジョン

大洗町の人口の現状や構造、その動向の特性を分析し、将来人口の推計を行うことで人口問題に関する基本的認識の共有を図り、あわせて、人口減少克服に向けた現状と課題を整理し、目指すべき将来の方向を示す長期的ビジョンとして策定します。

(2) 総合戦略

人口ビジョンを踏まえ、将来にわたって活力ある地域社会を維持するため、安定した雇用の創出や人の流れをつくるとともに、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、時代にあった地域づくりを一体的に推進する計画として策定します。

なお、総合戦略の策定にあたっては、第5次大洗町総合計画後期基本計画との整合・連携を図りつつ検討を進めるものとします。

また、総合戦略は、政策ごとに明確な基本目標を設定するとともに、客観的な数値目標として重要業績評価指標(KPI)²を設定します。

あわせて、具体的施策を効果的に推進するため、PDCA サイクル³による検証を行い、総合戦略の着実な推進とあわせ、必要に応じて総合戦略を改訂します。

2. 対象期間

人口ビジョンの対象期間は、25年後の2040年とし、総合戦略の対象期間は2015年度(平成27年度)から2019年度(平成31年度)までの5ヵ年間とします。

3. 策定期間

平成27年度中の策定を目指します。

² Key Performance Indicator の略。政策ごとの達成すべき成果目標として、日本再興戦略でも設定されている。

³ PLAN(計画)、DO(実施)、CHECK(評価)、ACTION(改善)の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスの不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法。